



# よつば



《山形市立楯山小学校 TEL686-2006 Fax686-4183 school@tateyama-e.ymgt.ed.jp》

## 書き初め～一字一字に心をこめて～

1月10日（水）、全校一斉に校内書き初め大会を行いました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。書写は日本の伝統的な文化であり、心を落ち着かせ一字一字丁寧に書くことで、集中力も高まります。どの学年の子ども達もお手本とにらめっこしながら、真剣な表情で書いていました。できた作品は、校内書き初め展として、2月1日（木）～15日（木）、各教室廊下に掲示します。保護者の皆様には、2月の学習参観の時にも、みていただけたと思います。保護者の皆様、子ども達の力作をご覧ください。



## 大谷翔平選手グローブ届いたよ

次のメッセージつきです。

**「このグローブが次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。」**

本校でも、寄贈していただいたグローブのお披露目式を行いました。代表して、野球のスポ少関係に所属している児童に受け取ってもらい、その場で実際に手に着けてキャッチボールをし大きな拍手で盛り上がったところです。

6年高嶋叶夢さんからは、「今まで野球を通して、野球は楽しくてチームワークが大切ということを学びました。ぜひ、皆さんも野球をしてみてください。」と熱い言葉がありました。



## 「時間を大切に」

今年は、暖冬。1月20日は「大寒」で、1年の中で最も寒いとされる日でしたが、暖かい1日でした。例年ならばこれから、2月3日の「節分」にかけての期間が雪や寒さもピークなのですが、今年はどうなるでしょうか。

ただし、子ども達には、冬期間は下校指導も行いながら次のことに注意するように話をしていきます。

- ①冬の道は、雪で滑りやすく、狭くなっていること。
- ②積もっている屋根の雪やつらが落ちてくることがあること。
- ③車も滑りやすく急には止まれないこと。

また、登下校時に大切なこととして、1列で歩く、話をしないで歩く、交差点では右左右を自分でしっかり確かめて渡る、等基本的な注意点を今後も継続して指導してまいります。

さて、月日がたつのははやいもので、新年を迎えたと思ったら、3週間が過ぎました。特に年度末の3学期は3月18日の卒業式まで、時間の経過がはやく感じるものです。しかしながら、3学期は今の学年のまとめの学期であり、次の学年への準備期間でもあるので、様々なことに取り組んでいきます。1日1時間を大切に、充実した3学期、学年末を過ごしていきたいと思えます。子ども一人一人の主体性を育てることを大切にしながら、教職員も令和5年度のラストスパートをかけていきます。今後とも、ご理解ご協力よろしくお願ひいたします。

## 楽しく上達したスキー教室

1月24日（水）に3～6学年のスキー教室が行われました。令和2年の1月から中学年と高学年一斉に行われるようになり、今年で5年目となります。

3年生は、初めてスキー場に行った子やリフトに乗った子が多かったようです。はじめは怖がっていた子もしばらくすると滑れるようになりました。時折吹雪になり、悪天候にもなりましたが、最後まで滑りきることができました。

「うまくなった。」「すべれるようになった。」「寒かったけど、楽しかった。」「また、行きたい。」という言葉が聞かれ、子ども達の成長を感じました。そして、一人一人が上達したことを実感できたスキー教室でした。このように楽しく安全な、学びのあるスキー教室ができたのも、ご指導いただいた地域や保護者の皆様のおかげです。本当に、ご協力ありがとうございました。

